

日本における小児から成人の エビアレルギーの臨床像に関する検討

○富川盛光¹⁾、鈴木直仁²⁾、粒来崇博³⁾、伊藤節子⁴⁾、
柴田瑠美子⁵⁾、伊藤浩明⁶⁾、宇理須厚雄⁷⁾、海老澤元宏³⁾

- 1) 国立病院機構 相模原病院 小児科
- 2) 同愛記念病院 アレルギー・呼吸器科
- 3) 国立病院機構 相模原病院 臨床研究センター
- 4) 同志社女子大学 生活科学部 食物栄養科学科
- 5) 国立病院機構 福岡病院 小児科
- 6) あいち小児保健医療総合センター アレルギー科
- 7) 藤田保健衛生大学 坂文種報徳會病院 小児科

目的

エビ摂取による即時型アレルギーの臨床像を把握することと、他の甲殻類、軟体動物類の摂取による症状との関連を調べることを目的とした。

方法

質問紙を用い、平成16年12月から平成17年2月に関係協力機関に依頼し、エビを摂取して確実にアレルギー症状の出た症例を対象に調査を行った。